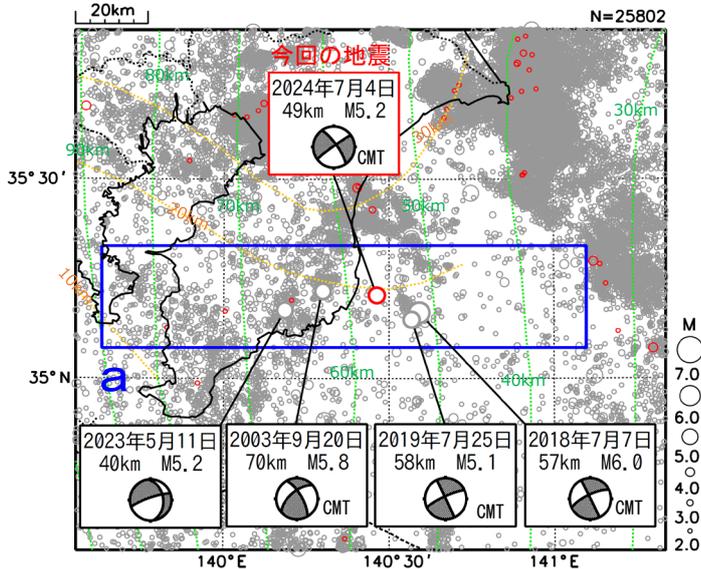


7月4日 千葉県東方沖の地震

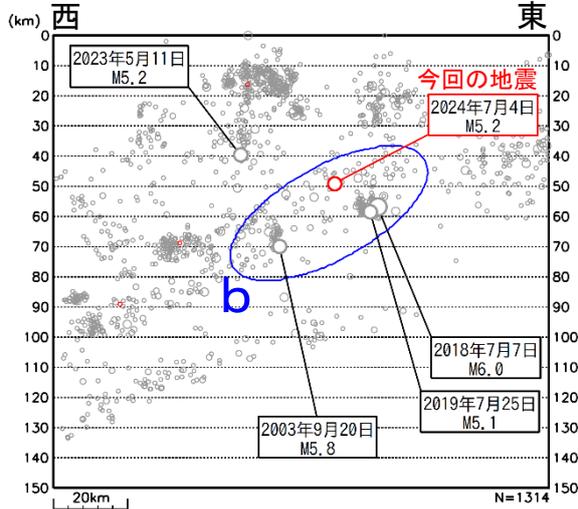
震央分布図

(1997年10月1日～2024年7月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2024年7月の地震を赤色で表示

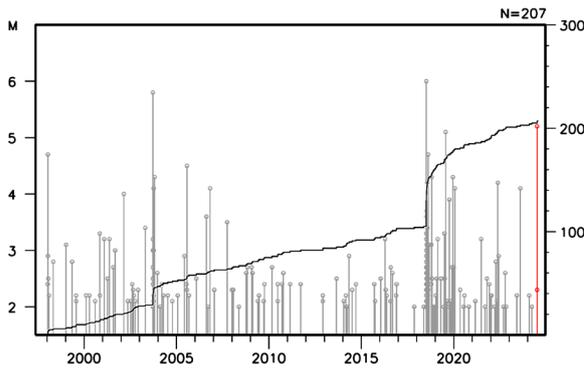


震央分布図中の緑色及び橙色の破線は、それぞれ、弘瀬・他 (2008) による太平洋プレート上面及びフィリピン海プレート上面のおおよその深さを示す。

領域a内の断面図 (東西投影)

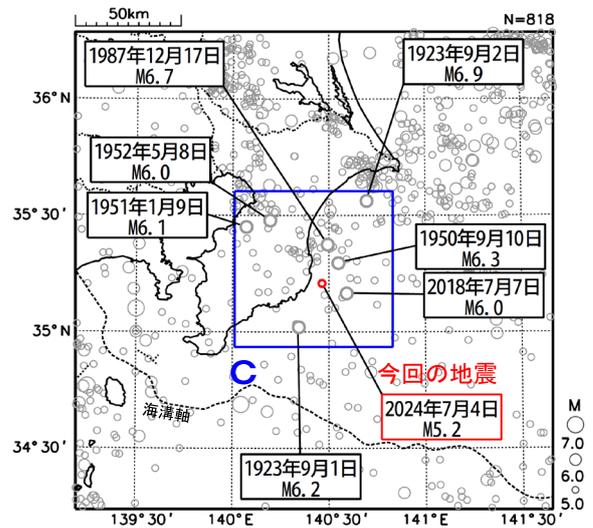


領域b内のM-T図及び回数積算図

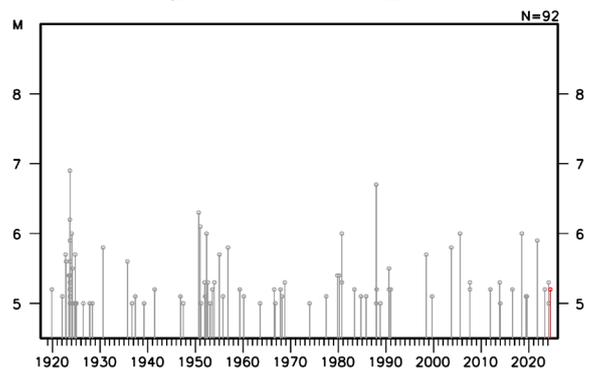


震央分布図

(1919年1月1日～2024年7月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
2024年7月の地震を赤色で表示



領域c内のM-T図



2024年7月4日12時12分に千葉県東方沖の深さ49kmで $M 5.2$ (最大震度4)の地震が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 4.0$ 以上の地震が時々発生している。2018年7月7日には $M 6.0$ の地震 (最大震度5弱)が発生し地震活動が活発になった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、1987年12月17日に発生した $M 6.7$ の地震 (最大震度5)では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、半壊102棟、一部破損72,580棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。